

2015-B					
拠出金・基金の 名称		国連訓練調査研究所拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】国連訓練調査研究所(UNITAR)					
【所管官庁担当局課・室名】外務省・地球規模課題総括課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 補正予算による、サブサハラ・アフリカ、中東・北アフリカにおける、人道・テロ対策・社会安定化に係る緊急性を要する支援。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	116,714	1,061		1米ドル = 110円	100
平成26年度	72,210	744		1米ドル = 97円	100
平成25年度	962	12		1米ドル = 82円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 UNITARは主に途上国の政府職員や国連職員等の訓練を目的として各種セミナー等を実施する国連内の自律的機関である。世界各国で6つの重点分野(①持続可能な開発のための2030アジェンダ実施のための能力構築、②マルチ外交の強化③経済発展と社会の包摂の推進、④環境の持続性とグリーン開発の推進、⑤持続可能な平和構築の推進、⑥開発と人道支援の向上)に沿って研修、ワークショップ、eラーニングコースを実施している。UNITARへの拠出は、開発途上国の外交官や国連職員等への人的教育を通じて開発途上国の地球規模の様々な諸課題に対するオーナーシップを高め、これらの課題の解決に資するため、人材育成を重視する日本の方向性と合致しており、有意義なものである。					